

# 特集 | 認知症カフェへようこそ

フラウカド  
ここは認知症カフェ「warukado」。  
木漏れ日が差し込み静かな音楽に包まれたこの空間に、人がゆっくりと集まってきました。この日集まったメンバーで、お茶を飲みながら楽しくおしゃべり。工作をしたり、懐かしの歌謡曲に合わせて体操をしたりして、穏やかな時間を過ごします。

認知症の人もそうでない人も、誰もが楽しめる通いの場としての認知症カフェ。今回の特集では、市内各所で開催されている認知症カフェなどについて紹介します。



長寿介護課 ☎32-8009 FAX34-3388



8月8日(木)のwarukadoは「9月の認知症特設コーナーに合わせ、展示作品を楽しく作ろう!」をテーマに開催されました。ふくらませた風船に新聞紙をのりで貼り重ねていき、カチカチに固まったら中身の風船だけ取り出して丸い塊に仕上げます。これは一体、何を作っているのでしょうかと尋ねると「ロバの歩く道を表現しています。山あり谷ありの道のはまるで人生のよう。一緒にゆっくり歩いていこうね、というメッセージを込めた作品にしたいです」と答えたのは、warukado代表の佐藤ハルさん。

認知症特設コーナーは「世界アルツハイマー月間<sup>\*</sup>」に合わせて、9月8日(日)までサンライブ中央図書館1階で開催されています。最終的にどんな作品が仕上がったのか、ぜひ皆さんの目で確かめてみてください。

<sup>\*</sup>平成6(1994)年、国際アルツハイマー病協会(ADI)は世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓発を実施。また9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、さまざまな取り組みを行っています。

warukadoを始めて4年になります。きっかけは家族が認知症になったとき、楽しく話せる場所が欲しいと思ったから、このような居場所を作りました。おしゃべりしながら笑い、手も動かし、作品が出来上がっていくことにワクワクする思いは、年齢を重ねても楽しいはずです。



▲warukado代表の佐藤ハルさん

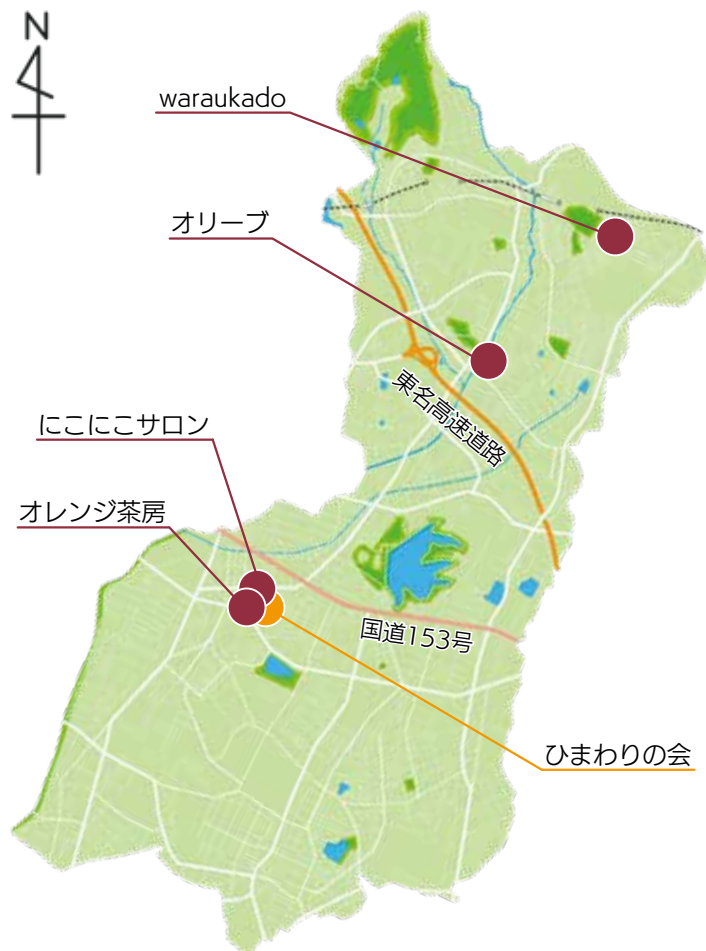
## 9月の認知症カフェの紹介

認知症カフェは、市内各所で展開されています。認知症の困り事やどう接してほしいかなど、当事者の思いを教えてくださいませんか。事前の申し込みは不要ですので、お気軽にお越しください。

名称	内容	日時	場所	費用	問い合わせ
waraukado	参加者同士の談話、音楽、体操。18日(水)は「紙芝居で知る認知症初め的一步」を開催	9月8日(日)・18日(水) ・28日(土) 14:00～15:30	三好丘旭1-4-8	無料	おかよし地域包括支援センター ☎33-4177
オリーブ	脳トレ、回想法、大正琴、歌、健康体操など	9月26日(木) 13:30～15:00	社会福祉法人翔寿会ケアハウス寿睦苑(福谷町寺田4)	無料	きたよし地域包括支援センター ☎33-0791
にこにこサロン	参加者同士の談話、福祉用具の紹介・体験	9月12日(木) 14:00～15:00	うどん店和来 <sup>わら</sup> ～wara～(三好町小坂66)	無料	なかよし地域包括支援センター ☎34-6811
オレンジ茶房	参加者同士の談話、保健師や社会福祉士などによる相談	※9月はサンライブ休館に伴いお休みです。(通常は毎月第4火曜日10:00～11:00)	サンライブ3階講座室兼音楽室1・2	無料	みなよし地域包括支援センター ☎33-3502



オリーブの様子



市では認知症カフェの他にも、認知症の家族がいる人に向けた取り組みを実施しています。

### ひまわりの会

家族が認知症ではないかと気になっている人、認知症の家族を介護していて困っていることがある人はいませんか。介護の不安や困り事を相談し、交流しましょう。

**内容** 介護者交流会～介護の仕方をみんなで考えよう～

**日時** 9月27日(金)13:30～15:30

**場所** 市役所2階201会議室

**対象** 家族を介護している人

**申込** 不要。当日、会場へ直接



本年1月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が制定されました。この法律では認知症があってもなくても同じ社会で共に生きること、どんな人でも尊厳と希望を持って暮らせる社会をすることを基本理念としています。皆さんも、まずは興味を持って認知症のことを知り、少しずつ関わり共に笑顔で暮らせる社会を一緒に作りませんか。